

HAND IN HAND

はんど・いん・はんど

(児童扶養手当、高卒時まで引き上げに)

■隔月になって初めての号です。ずいぶんご無沙汰しているような気がします。それに以前はテレビやラジオによく出演していたので、全国各地のハンドの方から、「車の中で円さんの声が耳に飛び込んできて懐かしかった」などとお手紙をいただいたものですが、この頃はそういう機会もめっきり減りましたから。それでも、昨年の離婚件数が18万9千件と、昭和・平成史上、最高を記録したものですから、このところ、国会のあわただしい中を縫って、新聞・雑誌のコメント依頼の多いこと。そして、お正月休みの6日間、スキーの合間に必死で書いた「別れのコスト」(同文書院)も3月末か4月には発売されます。

■さて、もう皆さまご存知のことと思いますが、離婚したら受けられる児童扶養手当が高卒時まで引き上げられることになりました。かつて15歳までしか受けられず、ようやく要望が実って18歳まで引き上げられたものの、高3になったとたん、たとえば4月や5月生まれの子どもはすぐに手当が打ち切られてしまう。これでは高校を卒業することもできないという家庭も多く、私たちは長い間、せめて高校3年生の終わりまで支給してほしいと要望してきたのです。ところが、全く自民党政権下では受け入れてもらえなかったのに、日本新党の社会部会(私はその副会長を務めています)で提出し、衆議院の厚生委員会の委員である山本孝史議員が熱心にプッシュしてくれたらすんなり通ってしまったのです。嬉しかったですねえ。

■何もかもが、こんなふううまくいけばいいのですが、ほとんどのことは財源問題やら、官僚の縄張り争いやら、党同士の確執やらいろいろあって、こうはすんなりとはいきません。でも努力の価値はありますので、どうぞ気づいたことをFAX(03-3508-8738)でも送ってくださいね。

(円より子)

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。新たな旅立ちをした女たちはいま手をとりあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

第155号 600円 禁無断転載

【発行日】1994年3月1日

【発行所】現代家族問題研究所分室

〒164 東京都中野区東中野

4-9-18-5A 梶野方

【発行・編集人】円 より子

【スタッフ】雪野美子、篠原弥生

【印刷】(株)日出島

155

楽しい孤独への助走

5

—島田明子さん（仮名・42歳）の場合—
円 より子

久々の登場です。あまりにご無沙汰していたため、新しい会員の方たちには、この連載のことをご存知ない方も多いかもしれません。ニコニコ離婚講座やハンド・イン・ハンドの会を始めた頃は、私自身もまだ30代前半でした。

毎月寄せられるお手紙も、子どもも養育費についての質問や、別れた夫と子どもを会わせることについて悩んでいらっしゃるものも多く、面接交渉についてのアンケート調査を実施し、「離婚の子どもレポート」などをまとめたものです。4〜5年前から私が40代に入っただせいでもないでしょうが、会員の平均年齢も高くなってきて、少しづつ「子どもが巣立っていった寂しい」といった手紙が目立つようになってきました。

「一人の子どもを抱え、経済的には常に不安定で、手足を引っ張って大きくできるものなら引っ張りたいたと何度思ったことか。そうやって、いつもいつも子どもが早く一人前になることを願っておりました。それが、二人とも巣立っていった今、あの子たちがいてくれたから私はあんなに頑張ることもできました。人生に張りがあったのだと

気がつきました。一人で平気よと強がりを行っています。これからは、どうやって生きていけばいいのか、時々、とても寂しくなりま

す」

そんなお手紙もいただきました。私は平均よりも遅く子どもを産んだため、今でも子育て真っ最中で、時々、「一人でいたい」と叫びたくなるくらいですが、でも寂しがりで人一倍わがままですから、身近に自分をよく理解し、全面的に受け入れてくれる人がいないと、きつととてもやっていけないだろうなと思うと、娘が巣立った後、このお手紙の人と同じような心境にならないという保障はないと感じました。つまり、他人事ではないと思っただけです。

ハンドの会でもそんな話がよく出るようになりました。そこで、老後についてのアンケート調査もしました。

そして、上手に老後へ向けて準備をしている人に会うことにしたのです。

人は一人では生きていけない、でも一人を愉しんで生きることはい

きます。孤独を愉しめるように、少し

つ今から老後への助走ができるように、私の会った人々たちを皆さまに紹介したいと始めたのが、この連載なのです。

娘は結婚。今が私の青春

明子（42歳）は今、一人ぐらしである。

名古屋市内の4LDKのマンションが彼女の城。70㎡もあるので、ゆったり、好きなようにインテリアを楽しめる。広々とした空間で自分の時間を楽しむこともできる。名古屋でハンド・イン・ハンドの会合を始めてから、世話役の一人になっているが、毎月の会合以外に、明子は自分のマンションの部屋を会員に開放して、集会を持っている。

夫も子どももない明子の部屋は、離婚問題に悩む女たちが何時間も不安を訴えるにも、離婚した後の仕事の疲れをいやすにも、何の気がねもいらず、そしてくつろぐことのできる場なのだ。

昨年まで、このマンションで、明子は娘と二人で暮らしていた。

その娘は21歳で、昨秋結婚して家を出ていった。

42歳といえば、まだ老後には早

すぎる。現に、明子に話を聞かないというちは、中学生か高校生くらいの子どもがいて、やれ受験だ、やれ娘にボーイフレンドができたのだという暮らしの真っ只中にいると思っただけだ。

我が国の女性の平均的ライフサイクルからいえば、25歳で結婚、27歳で第1子を産み、29歳で第2子を産む。この第2子が未っ子になるので、この末っ子が学齢に達した35歳が「もっとも手のかかる子育て期」の終了期。そしてこの子が高校を卒業する47歳が、親から見れば第2の子離れ期、子どもから見れば巣立ちの時となるわけである。

こうやってみると、明子は平均的ライフサイクルより、ずいぶん子離れ期が早いことがわかる。

「20歳で結婚し、21歳で娘を産みましたからね。早く結婚したから、今、青春している感じです。娘が結婚して出ていっても全然寂しいとは思いませんよ」

シヨートカットで若々しい明子には「こり」と言い、「円さんなんか、今大変でしょ」と笑う。

そうなのだ。愛知の会合で初めて明子に会った時のことだ。私は

明子より3歳年上なのに、10歳の娘がいて、ようやく少しは子育ての手を抜ける時期にさしかかったところだった。

長い間、泊まりがけの地方講演は断り、金沢へ行くのも日帰りのスケジュールを組み、そのため、どんな景勝の地へ行っても、空港と講演会場しか知らないというような状況で、ハンドの人たちと会合を持ちたいと思っても、それもままならず、とにかく娘のもとへ飛んで帰っていた。

本当に久しぶりに、講演のあとでハンドの人たちと会うことになって開いた愛知の会合で、明子に言われたのだ。

「そうなのよ。35歳で産む時は安産で、こんなに楽しいなら何人でも産みたいと思っただけど、子どもと駆けまわったりして遊ぶのも、仕事しながら子育てするのも、やっぱり体力がいるのよねえ、若いうちのほうが良かったかなあって痛感したわ」としみじみ私は明子に答えたものだ。

さんさん若いうちに好きなことをして、それから子どもを産むのもなかなか良い選択だと私自身思っていたが、明子のライフサイク

ルもおもしろい。

子どもが早く巣立って、まだまだ体力も気力もそして若さと色香も十分なうちに、第2の人生をスタートさせられるのは幸運なことである。

それに、子育て中も、若くて元気だったからこそ、離婚後の人生を子どもを重荷にしたり、必要以上に生きがいにしたりせず、さらに乗り切ることができたともいえる。

※※※

明子が別れたのは20年も前のことである。今とは離婚の様相がまったく違う。

93年の離婚件数は18万9000

件と昭和・平成史上最大であり、離婚に対しても「うまくいかなければ別れることもしかたがない」という世論が大きくなっている。

しかし明子が別れた73年は、離婚件数が11万1900件、離婚率は1・04であったし、世論は「子どもがいる限り別れるべきではない」が主流を占めていた。

「私が離婚した時はニコニコ離婚講座もなかったでしょ。あれば、ずいぶん助かったと思います」と明子。

ニコニコ離婚講座は、明子の離婚から6年後の、79年3月に第1回

家計簿内訳

〔支出〕

マンションローン	46,000円
マンション管理費	12,000円
光熱費	20,000円
電話代	8,000円
食費	25,000円
交際費	30,000円
趣味・教養費(図書・絵画館へetc)	20,000円
被服費	20,000円
貯金	20,000円
保険	20,000円
その他(日用品慶弔関係)	10,000円
アナウンスメント講座費用	20,000円
計	251,000円

が開かれた。以後、離婚をタブー視する風潮はすいぶん薄れたと思われる。

「私は東京育ちなんですけど、結婚した相手は鹿児島の人間で、一人っ子。それで親と同居だったんですね。娘が生まれて、どうしても一緒にやっていたいかなと思って、ある時、保育園に娘を連れていくふりをして、そのまま電車に乗って東京の実家に帰ることにしたのです」

用意したスーツケースを窓からそっとおろし、1歳の娘を抱いて「行ってきます」といつも通りの服装で、いつも通りの声で玄関を出る。そして裏へまわって、スーツケースを持って、一目散に駅へ急いだというわけである。

しかし明子は東京まで行かなかった。名古屋で途中下車したのである。

姉が結婚して、名古屋で暮らしていた。とりあえず相談をしたかった。所持金もほとんどなかったせいもある。とにかく、鹿児島を離れたかった。夫の家を出たかった。だから、銀行によって預金をおろすことすら考えられなかったのである。

姉とその夫は、全面的に明子を受け入れてくれた。みっともないから別れるな、とは言わなかった。子どものために戻れとも言わなかった。

それどころか、課長に昇進したばかりだった姉の夫は、すぐさま自分の勤めている会社に明子を紹介してくれた。

そして面接試験を経て、準大手の鉄鋼会社の事務員として採用され、以後、今日までその職場で働いているのだ。

「幼い子どもがいると、転職の時にネックになるといわれますね。私の場合は、姉夫婦が全面的に助けてくれるということで、ほとんど問題はありませんでした。姉夫婦にはとても感謝していますが、その頃は、とにかく幼い子がいるのが何だろうが、働いて稼がなきゃやっていけないような状況でしたから、私も入社したい一心で必死でした」

当ても今も、幼い子どもを抱えて働くことの不利さはさほど変わっていないように思われる。だからこそ、面接時に、「子どもが病気の時には〇〇のみでいてくれる人を確保しています。残業の時は、〇

〇という方法がとれます」と積極的に、子どものいることがマイナスにならないという具体的姿勢を示さなければならぬ。

「必死だった」という彼女は、その思いだけでなく「姉がみてくれます」と具体的方法を提示したのである。

残念ながら、「子どものために休んでいいですよ」という会社などない。仕事をする以上、迷惑はかけませんという点を強調するほうが仕事をしやすいのは当然である。

また、明子は面接時に「別居していること」も正直に伝えた。「いずれ離婚すること、だからこそ、よけい一人で子どもを育てていく必要があることを強調しました。一生懸命働くということが伝わって、逆に良かったようです」

ねずみの出る家から

4LDKのマンションへ

姉の家に世話になっっているわけにもいかないの、明子はアパートを借りた。

4・5畳にトイレはついているが、風呂は共同、キッチンが4・5畳の部屋についている流しだけ。築何年か不明だった。

「全く陽が当たらず、ねずみが出る部屋でした。よくあんな所に住めたと思います」

娘が小学生になって「友達も呼べないところはイヤだなあ」と思っているのを知って転居した。

しかし、この2軒目の家も、アパートではなく一軒家というだけで、ぼろさ加減では似たようなもので、築20年、部屋は3つだったが、ひどい古さでガタピシいうような住まいだった。

そのうち、娘と2人だけの女所帯で一軒家というのは危険な気がして、集合住宅を探し始めた。

「賃貸のマンションを最初は見ていたのです。分譲のマンションを買うことには抵抗があったんです。もちろんお金がなくて買えるような状況じゃなかったせいもありますが、理由がおかしかったんですよ。

私が買うとしたら、すごく高額のローンを組まなきゃいけないわけですよ。すると、一生ずっとそのローンを払い続けなきゃいけないわけで結婚もできないなあって思ったんです。フフフ、私、しっかり再婚しようって考えがあったんですよ。相手がいなくても、

いずれね」

しかし、入居したいなと思うようなマンションは、賃貸だと、月々7〜8万円はかかる。それがまったく返ってこないと思うと、何だか大変な損失のような気がする。

賃貸か分譲かと悩みつづ、良い物件があると飛んでいて見てみるといううち、思いもかけない幸運に出会った。

「頭金ゼロでもいい」といわれたマンションに出会ったのだ。

ちょうど、そのマンションの近くに住宅供給公社が建てたマンションがあり、希望者が殺到したため、焦ったマンション業者が、明子のように「頭金がない」という女性のためにもローンを組んでくれたからだ。

「最初は全然、信用されませんでしたよ。でも、どうしてもそのマンションを手に入れたかった。だって4LDKで70㎡。日当たりもいいし、本当に気に入りました。そこで、ちゃんと固いところに勤めているし、収入も定収入があり、支払う能力があることを示し、納得してもらったんです」

頭金というより、最初に払ったのは手付金の10万円だけ。そして

1880万円のマンションは35年ローンを組んだ。

「お金がないからとあきらめず、ダメでもともとという精神で何事も当たるということが大切なんじゃないでしょうか」

明子は一人で娘を育ててくる中で、そういう人生哲学を会得したのである。

「家賃を払うのとはとんど差はないし、収入は次第にあがってきて楽になるし、家はきれいで住みやすく、居心地もよく、思い切って家を買って良かったと思います」

住居というのは、人の生活の土台となるようである。

父親とは音信不通

明子の仕事は土日祝日は休みの完全週休2日制。平日の勤務は9時から17時45分まで。フレックスタイムや総合職が導入されており、明子は一早く総合職に挑戦したので、収入も良くなり、仕事もおもしろい。

「仕事にのめりこむというか、きちんとやらないと気の済まないほうですから、娘のことを考えている暇がなかったですね。幼稚園時代は姉にみてもらい、小学校に入っ

てからは一人で留守番させていました」

といっても、明子は会社のシケジュール表を台所の壁に張り、何時に帰るかだけでなく、どんな仕事をしているか、いつが忙しいかなどを娘にわからせるようにした。

そして、姉の家と会社の電話番号を大書して壁に張り、「いつでも何かあれば電話していいのよ」という姿勢を示しておいた。

「子ども一人だから私一人でも育てられると思ってましたけど、娘は一人っ子で寂しい思いをしたみたいです。兄弟がいたほうが良かったんでしょね。だからこそ、母親は働いていて、いつも家になくても、あなたのそばにいるのよ、いつでも仕事場に電話していいのよという気持ちを見せておきたかった。それだけで子どもって安定するようですよ」

離婚についてはかなり早い時期に話した。

姉の家によく行って、姉の夫にもかわいがられていたので、義兄、つまり娘にとってのおじさんを父親と間違えることが時々あった。そこで、別れたこと、父親は別に暮らしていることを話して聞

かせたのだという。その夫とはまったく音信不通だという。

「幼い頃はとんど父親の話は二人の間で出ませんでした。娘が大人になってから、結構話しますよ。あなたって父親似ねなんて」

※※※

さて、明子は42歳で、ちょうど人生の折り返し点である。平均寿命まで生きるとすると、まだ40年がある。

これからどんな生活をしていこうと考えているのだろうか。

「今まで通り、仕事を楽しみ、一人の生活を楽しんで、友人知人のネットワークを広げていくと思います。」

男性ですか。そうですねえ、一緒に暮らすのは煩わしいですね。やっぱり、つい、いろいろと気を使って何かしてあげないといけないと思っちゃうから。好きな人ができるかもしれないけど、時々会って、リフレッシュできる関係でいたいと思います」

早々と楽しい孤独の生活を始めた明子の、数年後の生活を取材するのが楽しみである。その時はまた、みなさんにもご紹介したいと思う。

家計簿公開



第93回 埼玉県 Sさん

【家族構成】

私 37歳(施設職員)

【住居】賃貸アパート(1DK)

★ 昨年は私にとって真の自立が与えられた年でした。

結婚生活11年。その間に何度も別れたいという思いが波のように押し寄せては引いていく状態が繰り返されました。

そして平成4年1月に前夫の父親が急逝し、その葬式以来、前夫と私の実家との間で様々なトラブルが生じました。それらが大きな引き金となって、最終的には私と前夫の育った環境の違いからくる根本的な価値観の相違が元で、平成5年3月、調停の場での協議離婚が成立しました。その際、当面の生活資金として100万円手渡されただけです。

小学1年生の一人息子は某学園で寄宿生活を送るという条件で前夫に親権を譲りましたが、現在、父

親が親権者としてふさわしくないという確信を得ていますので、親権者変更の申し立てをして調停中です。

私の場合、幸いなことに、両親や姉夫婦、また学園の親たちが良き理解者だったので、離婚そのものにはそれ程辛い思いはありませんでした。今のところ養育費は前夫が負担していますが、もし私に親権が変更された場合、養育費の足りない分は両親が援助してくれるとまで言ってくれています。

離婚3カ月後の平成5年6月より、軽費老人ホームのケア・ワーカーとして働き始めました。このホームの入居者は、原則として自分の身の回りのことができる60歳以上の老人です。

大学卒業後、小学校教師を1年間しただけで、正社員として働くのは今回が初めてです。福祉後進国といわれる日本。仕事の内容の割に給料が低いのが実状ですが、以前から老人福祉に関心があったのでこの職を選びました。

昼食はホームで調理された栄養バランスのとれたメニューで、費用は一食わずか125円。余ったおかずを持ち帰ることもできます。

その上、この辺は田舎なので、職員の実家が農家の方が多く、時々野菜をいただいたりしていますので、食費があまりかからないので助かっています。

休日は5日に一度のローテーションで組まれており、月平均8日。その他夏・冬休みもあります。人手不足で有給休暇が取りづらいのが難点ですが。

その休日をうまく利用して、息子のいる学園に泊まりに行ったり、息子がこちらに数泊で帰ってきたりしています。息子は自然の中で多くの仲間と生活しているおかげで、生活能力が少しずつ備わり、のびのびとたくましく素直に育って

いるので、今のところ不安要素はありません。

現在、養老保険料、日本フォオスタープラン協会費を支払って毎月黒字です。その分JAVVA(動物実験廃止の会)の会費やユニセフの寄付金に当てたり、貯金に回したりしています。

現在ハンドの会員数の方と親しくお付き合いさせてもらっています。今後も健康に気をつけ、親権者変更を目指し、前向きな生活を送ります。また、世界にも目を向けて、英語を本格的に勉強していきたいと思っています。

家計簿内訳

(1993年6月~12月平均)

【収入】	
給料(手取り)	140,000円
計	140,000円
【支出】	
住居費(家賃)	41,000円
食費(主に生協共同購入)	20,000円
光熱費(電気・ガス)	6,000円
水道	1,000円
電話料	8,000円
新聞代	3,300円
ガソリン代	5,000円
養老保険料	13,573円
息子衣服費	5,000円
学園宿泊費(1泊)	5,000円
フォスター・ペアレント	5,000円
雑費(生活用品・消耗品等)	5,000円
計	117,873円
残	+ 22,127円

ハンド・イン・ハンド会員による 離婚体験談1

— 93年6月26日 第150回ニコニコ離婚講座から —

仕事、子ども、父親との面接…離婚にはたくさんの不安がつきまといまいます。それらをどう乗り越えたのか、現在、元気印のハンドの会員の方から体験談を聞かせていただきました。

感情的になっただけから会わないなんて言ってるけど、落ち着いて冷静になればそんなこともなくなるんじゃないか」とも思ってた。

私はもう娘が生まれたときから、この子から父親を奪うとか父親のない子にするというためらいより「この子は私、の姓で私が一人で育てたい。そうするのが一番幸せだ」と思っていました。それよりはまったくの専業主婦でしたから食べていくことと家を確保すること、子どもを育てることのほうに不安がありました。

●仕事は目標設定と交渉が大事
円 さんは確か以前、保母さんのことをやってらしたんですね。そのことが力になりましたか？

無資格よりは心強かったです。最初は特に保母は希望してなくて、とにかく家が確保できて子どもをそばにおいておけて、仕事も子どもも自分も自立できる仕事だけを一生懸命探しました。

円 どうやって？
区役所の福祉事務所に行っただけです。これから離婚しますが家と託児所がないので、とにかくそういうのがあるところを探してもらえませんか？と頼んだのです。

円 担当者は親切でしたか？

いえ。最初の方は不親切でしたので、担当を替えてくださいと言いました。そして次の方は人間扱いしてくれるようになりました。その人は親切で、「八王子のゴルフ場がキャディさんを募集してるが、そこは母子寮つきだからそこに行きなさい」と紹介してくれましたので、「はい行きます」と答えて、次の日に荷物をまとめて行きました。キャディはやったことがありませんでしたが、とにかく職種はなんであれ、自分が楽しく一生懸命でできればいい。いずれ何か目標が持てればそれでいいと思っていました。そこは同じ母子家庭の方ばかりで、いじめなんかもありましたけど、そういうことはあんまり気にしないようにして楽しく暮らしていました。

円 そこはどのくらいいいましたか？
1カ月だけ。1カ月たった頃、前に受けていた病院の保育室の保母職の採用通知が来まして、そちらへ移ったんです。看護婦用のマンションを貸してもらい、保育室には自分の子どもも連れて行くという条件で。

円 マンションのほうは無料だった。

《プロフィール》

- /31歳。1歳半の男児をつれて21歳のときに離婚。現在、60歳の母親と実家で3人暮らし。仕事はソーシャルワーカー。民間のケアサービス会社で働いている。
- /31歳。1歳8カ月の娘をつれて24歳のときに離婚。現在、59歳になる看護婦の母親と借家で3人暮らし。昨年5月に前の勤め先を辞めNTTの契約社員に。

※これらは93年6月26日現在の状況です。

円 勤務時間や収入はどういう感じだったんですか？

キャディの仕事は朝7時から夕方4時半までの勤務で、月収が当時で約17万。病院の保育室の方は、夕方4時から翌朝9時までの夜勤と、朝7時半から夕方4時半までの日勤帯が組み変わる変則勤務で、収入はキャディのものよりあげてくださいと頼んで手取りで19万くらいでした。ただ給料は、だいたい半年に1回のわりで、私はこんなに頑張っているんだからもっとお給料を上げてほしいと言っただけで必ず上げてもらっていません。

たんですか。

1万円でした。買上げの察みみたいな形のマンションで看護婦にしか貸さないというところを貸してもらってたんです。しかも保育室の隣りの部屋を。

円 まったくの職住近接で、希望通りの仕事が見つかったというわけですね。やはり仕事を探すにしてもそれに就くにしても、こういう形で暮らしたいという目標を持っていてしっかり交渉することは非常に大事なことですね。今もその仕事を続けてるんですか。

いえ。今年5月に引越しとともに辞めて、今はN.T.T.の契約社員になり、月曜から土曜までの午前中だけ電話秘書の仕事をしています。子どもも転校して、子どもが学校になれる夏休みまではこのままいこうと思っています。収入は約25万から8、9万と3分の1以下になりましたが、命を預かる仕事から解放されてストレスがまったくないこんな時期もあつ

ていいかなと思っています。

●好きな仕事はきつても楽しい円 さんの仕事には資格が必要ですが、いつ取ったんですか。

私は前からずっと医療か福祉の仕事に就きたいと思っていて、高校卒業後リハビリテーションの資格を取ろうと、そういう学校に入ったんです。でも体を壊してやめ、通信教育での勉強に切り替えました。その途中で結婚して子どもを産んだんですが、その間も勉強は続けて、なんとか社会福祉士の資格を取って卒業することができました。

円 離婚から現在の仕事に就くまでの経過は？

別居期間があつたんですが、その頃は子どももまだ小さかったので、できる時間帯の仕事であれば内容や時給は一切度外視してやりました。人材派遣に登録してワープロオペレーターの仕事をしたりいろいろです。福祉関係の仕事は夜勤があつたり不規則な時間帯のものが多く、希望と合うものがなかったんです。

円 ワープロの勉強はどこで？

リハビリの学校をやめた後、ビジネススクールへ通って、そこ

で勉強しました。ワープロ以外に簿記などの資格も取りました。

円 現在の仕事はどこで？

今年(93年)2月にたまたま求人誌を見た、社会福祉士という人材を募集してる広告が目について応募したのがそれです。募集は1人で、福祉事務所のワーカーさんとか5人くらいの応募があつたそうですが、まだ若い会社で「経験はそんなに必要ない。一緒にやっていってくれればいい」ということで私が採用されました。今はほとんど現場に出ていて、入浴サービスや介護をやっています。

円 体がきつくないですか？

きついです。でも今までやりたいと思いがらでさずにはいた仕事をやっとできるようになって精神的に楽しくやっています。

円 お給料はどうですか？

派遣の頃と月の手取りで比べたらちょっと落ちますが、今は正社員で年金や健康保険も入ってるし、ボーナスもわずかながら出ますから、年収にしたら同じくらいではないでしょうか。

●父親を知るのは幼稚園年齢

円 父親との面接は取り決めてあつたんですか。

いいえ。家の子は1歳半で

別れてますから父親のイメージはなかったんですが、幼稚園に行きだして初めて気づいたんですね。

父の日だからお父さんの似顔絵を描きましようと言われたけど、うちにはなんでお父さんがいないのって。で、いないんじゃないかと別れて暮らしてるんだよって、幼稚園の子でも分かる範囲で説明したんです。そして写真を見て描くと言うんです。描かせてみたらなかなかうまく描いてる。そこでせっかくならお父さんに送ってあげようといつて送ったら、返事が来て、会ってみようかなって向こうから言ってきた。それから、どうしてもということはないんですが、年に1回会っています。子どもも楽しみにしていますので。

円 さんはどうですか？

うちも保育園に行くようになって4歳くらいで父親のことに気づいたようです。ただ、娘は私が父親のことについてあまり話したがらないのを察してか、どうして？とは聞きませんでした。うちは私の姉の旦那さんと年に2回くらい会っていますが、彼がお父さんの存在になつてるようです。



ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わってくるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと思います。お便りをどんどんお寄せください。

■夢をなくさず生きていけたら

(?歳・千葉)

新しい家族と新しい土地で、初めての年を迎えました。1月末には赤ちゃんが産まれます。昨年、彼との結婚を真剣に考え始めた頃には、年下ということでもちよっぴり甘えんぼうだったり、私の娘ともすんなりなじみず、不安も多かったのですが、一緒に暮らしはじめからは、一緒に暮らしはじめたからには彼・娘・私のトライアングルのぎくしゃくした関係も、少しずつなめらかになってきています。何より3人一緒にご飯を食べ、お風呂に入り、同じテレビを見たりして過ごすうち、小さなぶつかり合いもあるけれど、いつも一緒にいるのがお互いにとてもよいようです。

今は中学の美術教師だけれど、将来は絵を描いて暮らしたいと希望の彼。バレエを習ってテレビで踊りたい！という娘。一軒家を手に入れるまでは頑張っていて、小さな庭でハーブや野菜を育てたり、大好きな編み物などして暮らした

い私。平凡だけれど、それぞれの

夢を持ち続けていくことで毎日を

生き生きと暮らせたら…と思っ

ています。

■やはり離婚となると不安です

Y・S (44歳・東京)

ただいま別居中。93年9月5日に別居して以来、彼は2、3度荷物を取りに戻って、子どもたちの学園祭、文化祭を見て帰り、12月に入ってから離婚の書類が届きました。まったく身に覚えのない、まるで交通事故に遭ってしまったような不安な日々を送っています。離婚にまでたどりついてしまえばかえって少しは晴れ間がのぞくかもしれないとさえ思われます。今月から生活費も送ってきません。いろいろな本を読んで少しずつ勉強はしていますが、とても不安です。

■これからは何事もプラス志向で

(?歳・埼玉)

常日頃はごぶさたしており、ペンを握るのも初めてです。ハンドに励まされてもう10年。読ませて

いたたく度に力強く思っておりま
す。しかし中にはお子様もまだ小
さく、これから先あと何年間かは
大変だろうと、過ぎし日の自分の
身に置き換えて同情したりしてい
ますが、多くの方々は前向きに生
きておられホッとしております。

「人間万事塞翁が馬」で、私も

これからは何事もプラス志向で生
きて行くつもりです。そちらにも
うかがってみたいと思うものの、ち
よっぴり敷居が高くて。それに若
くないしと思うのです。

お便りください

■離婚を決意しました

(29歳・大阪)

はじめてお便りします。
主人と別居して5カ月、只今、調
停中です。主人のほうは再婚で前
妻に3人の子ともがいますが、前
妻との結婚生活で貯めた3千万円
をそっくり前妻に渡し、養育費や
慰謝料にあてたようです。

私は人生をやり直すつもりで一
緒になったのですが、仕事も毎月
給で、前妻とやっていた商売は大
阪ではできず、34歳で新しい仕事を
転々とし、生活費は入れてくれる
月と0の月があり、お酒を飲んで

暴れ、あげくの果てに夜中に女の
マンションに行って朝帰り。

思い余って6カ月の子どもを連
れて田舎に帰りましたが、これか
ら働いて子どもを育てていくのは
大変です。前向きに人生を歩きた
く、自分と子どもの幸せを思って
離婚を決意しました。

■地に足がついてきました

(?歳・神奈川)

お互い力になって生きていきま
しょう。ハンドの会員の皆様、お
便りください。お待ちしておりま
す。

長い別居を経て、やっと去年の
3月、離婚ができました。
婚姻費用の分担もいや、離婚も
いや、同居もいやと何でもいやの
夫と、調停員、弁護士と一緒に何
回となく話し合ってきた結果、夫
いわく「僕は結婚したくなかった。
この人(私のこと)がどうしても
というからイヤイヤ同意した」「子
どもは欲しくなかった。でもこの
人が勝手に産んだ」と、8年も結
婚生活を続け、この人しかいない
と信じていた人から言われた言葉。
そして結婚生活の中でバカ扱い

されても、好きだから自分のできないところ、足りないところを直そうとしていた私。他に好きな人を作って、その人と比較して精神錯乱状態になって包丁をふるったり、家出(子どもが病気なのに連れて)を何回も繰り返したり、自分のことを大切に欲しくてバカなことまでやってきた。それでも振り返ってもらえなくて、悲しい思いもした。

でもそんなことも懐かしく思い出にできるようになりました。今は動きながら子どもたちと一緒に前を向いて生きていきます。仕事にも生きがいを感じ、今、地面に足がしっかりとついて、生きていけそうです。ハンドの皆さん、私たちをここまで支えてくださってありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。これからよろしく願います。そしてご連絡ください。お待ちしております。

追伸。養育費未払いの件で家裁に申し立てを始めました。あきらめません。

■一番の願いは親と離婚すること

K・S(？歳・大阪)
いつもハンド楽しみに待ってお

ります。154号の特集で遠藤先生のお話を読んで、私はACOD(機能不全家族に生まれ育った子どもたちのこと)の典型だなあと思いました。そしてACODの4つの行動パターンをすべて兼ね備えている気がします。ただ6歳頃から問題は毎日テールの上に乗って、すさまじい地獄の中の状態で育ったのです。そのためか、12歳で片づけておくと20歳で片づけるのでは大違いを通り越し、40歳を過ぎてもまだ引きずっているのです。

「親と離婚させて」これが私の切なる願いです。もしも同じような思いを持っておられる方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください。

「仮面の家」という本の中で、息子を殺さなかった家族と遠藤先生のやりとりがあって、この先生はどうしてこれだけ息子の気持ちを読めるのだろう、と嬉しく思いました。ただ専門機関によって月とスポンほど違うと思います。

それからお便りのコーナーの
さんのこと、他人事ではありません。「ただただ一人が辛く、土日祝日が絶えがたい毎日」痛いほど

わかります。私も毎日、仕事の帰りに涙があふれて止まらなかった。アベックや家族連れを見るのが辛かった。でも今は慣れました。

■宮崎の方、ご連絡ください

(？歳・宮崎の世話係)

事務所のピンチ…とてもショックです。まだ入ったばかりの私ですが、同じ悩みを持つ女性たちの強く生きているお手紙など拝見してとても心強く思い、また励まされながら生活しております。会報が届くのがどれほど楽しみかわかりません。

離婚を3月にしました(別居してからは1年以上)。やっと生活のリズムができてきたように思いますが、夫の暴力から解放され、充実した日々です。夫からの養育費は2万円のみ。他には一切いただきませんでした。悔しきは残りますが、裁判などして長引くよりは、早く離婚したくて…。2人の子どもたちを育てていく不安がありますが、なんとかなるさ！と思いついて、頑張っております。

宮崎に支部はないのでしょうか？

か？ 会報が2カ月に1度と淋しくなったので、支部があればそちらでの活動などに参加したいのですけど…。宮崎の会員の方、ご連絡くださいませ。

お世話係から

■北陸のお世話係に立候補

(？歳・石川)

昨年7月号(148号)に、離婚後の子どもへの対応の悩みを載せていただいた金沢の…です。

あれから何人かの方々からお手紙をいただき、ありがとうございます。嬉しい、同じ金沢市内の方が月2回、子どもを夜勤のとき見てくださいることになり、100キロ離れた実家に連れていくことも減り、楽になりました。また、あれから元夫に養育費の調停を出し、ようやく9月から月々2万円です。が振り込みも始まりホッとしています。相変わらず子どもは父に会いたがり、父は会いたがりませんが、いつまでもうじうじ悩んでいてもしかたないので、前へ進む決心をしました。

昨年12月、中古ですが家を購入

しました。ローンは大きいですがそれも楽しみでやっていくつもりです。後ろを向かず、頑張りましょう。

ところで購入した自宅には部屋数があり、開いているところがありますから会合を開けるのではと考えています。そこで北陸のお世話係をやってみようかと思えます。金沢近辺の会員の方で集まっていた方、とりあえずどのくらいいいからっしゃるか、お手数ですが手紙かハガキでご連絡ください。お待ちしております。

■ ルームの報告！

(?歳・埼玉の世話係)

ルームの報告をします。これは私の自宅マンションを会員のための宿泊や会合の場として有料(10000〜30000円)で開放しているものですが、様々な人との出会いの場となっています。

娘の麻薬使用で同居の危機に直面した母と、そのもう一人の娘。夫の暴力を逃れて住居を点々としていた娘と孫を連れてた母親。子育てをめぐって夫婦のきずなが切れかかって迷い、はるか九州から上京

してきた母と小一の息子。都内の会合に出席した機会にという母と幼児。会社の出張で宿泊場所を求めてきた人。そして単におしゃべりを楽しみたいという人々。20代から60代にわたるいろんな方々がやってきました。

ハンドの会報をみて、市からの紹介で、知人からの紹介で...この場を知った経緯もいろいろです。駅から3分と近いことが利用に都合がよいようです。

来る者拒まず、去る者追わずで、できるときにできることをしてるのですが、いらっしゃる方の気が休まれば...いつも思っています。市の方から訪問を受けたり、テレビの取材を受けたり、いながらにして学べる場ともなっています。ハンドの発送作業では、おしゃべりがはずみ手も動きます。貴重な人材に知恵もつきます。終電までいても笑顔で帰る仲間を見送るとき、今日もいい一日だった、と思えることが多くあります。

営業でやっているわけではないので採算にこだわってはいけません。事情にあわせた気配りは素直に受け止めています。

ご利用なさりたい方は、どうぞ

■ 春合宿のお知らせ

までご連絡ください。

今回はS.Lの寝台車に泊まれるホテルで開催。詳しくは次の通り。申込者には、後日さらに詳しい日程・プログラムをお送りします。

▼日時 3月26、27、28日(土日月)の2泊3日▼場所 群馬県川場ホテルS.L▼人員 大人30人、子ども30人▼費用 寝台車泊が大人5300円、子ども4800円。大広間が大人5800円、子ども5300円(1泊2食付)▼申込 予約金10000円を添えて郵便で。 まで。

※寝台車は子ども優先ですが、一人で眠れない子どもさんは大広間でお母さんと一緒にお願います。※費用が上記の他、交通費・昼食代・参加費(10000円以内)と保険料(子どものみ5000円)がかかります。

※申込のときは、参加者全員の住所・氏名・性別・生年月日・年齢・電話番号を明記してください。

■ 事務局便り

★韓国に行ってみようかなあと考えています。九州に里帰りのついでに。東京より近いもんで足をのぼしてね。(雪野)

★円さんを励ます会にご参加を

私たちの代表の円さんが参議院議員になられて早や半年が過ぎました。お祝いの会をしたいと思いつつ、難問山積の政局の中、円さんの時間が取れないだけでなく、いやだ、恥ずかしいと彼女がいうので、今まで遠慮してきましたが、「女性政治フォーラム」のオーブニングパーティーとあわせて、遅ればせのお祝いをする事となりました。

皆様のご参加をぜひお待ちしております。久しぶりに円さんと話しましょう。()

【日時】 3月24日(木)18時半

【会場】 日本新党ホール(都営地下鉄浅草線泉岳寺下車3分、ホテル高輪隣)

【会費】 5000円(飲物・軽食)
【申し込み】



第157回ニコニコ離婚講座

【3月】3月26日(土)午後1時～4時半。飯田橋セントラルプラザ6階(JR飯田橋駅下車隣)で。

【4月】4月30日(土)、3月と同じ時間、同じ場所。

内容はいずれも未定。それぞれの月頭に電話のテープ案内を聞いてください。参加費2000円。参加希望の方は留守電に予約を。

☎03(3261)1835

★東京の会合

▼3月は26日(土)午後5時～8時、飯田橋セントラルプラザ15階保育室で開催します。

▼4月は30日(土)午後5時～8時、飯田橋セントラルプラザ15階集会所で開催します。

大阪のニコニコ離婚講座

【3月】お休みです。

【4月】4月12日(火)午前10時半

～正午。大阪府立文化情報センター(住友中之島ビル5階)で。内容は、段林和江弁護士による、「離婚に必要な法律の知識」。

竹川法律事務所(三好)☎06(393)1331

★大阪の例会

3月26日(土)午後1時半から、竹川法律事務所。参加自由。

★埼玉の会合

▼3月13日(日)午後1時から。少し頭と手を使って、楽しくゲーム。

▼4月10日(日)午後1時から。お花見をしてみませんか。カラオケするのでもいいですね。雨天の場合は、室内でおしゃべり。

▼4月29日(金)時間は自由。会報156号の発送をしながら、おしゃべりしましょう。

※会合の場合はいずれも、自宅で。参加希望の方は「までご連絡ください。」

★ハンドの家を考える会から12月号での参加呼び掛けに多くのお電話ありがとう。年末年始で会合ができませんでした。近々ご連絡します。なお、前号での番号が違っておりまして、正しくはです。

求人情報

♥店長候補を募集します

女性3人1組で高級家庭の整理・整頓・清掃等、家事代行をする仕事です。明るく前向きな考え方でできる人を歓迎します。

▼資格 40歳前後の普通免許保持者▼勤務時間 午前9時～午後5時▼休日 日祝と月3回土曜。正月休み等もあり▼給与 15～23万円▼勤務地 板橋区、北区、埼玉

県南地区▼申込・問合せ 法人営業アシスタントを募集

あなたの人生を仕事で応援したい。

福利厚生充実した職場です。

▼資格 高卒以上で25～40歳程度▼勤務時間 午前10時～午後4時40分▼休日 完全週休二日制、土日祝と夏・冬休暇▼給与 保証給20万以上。昇給1、賞与2。交通費全額支給▼勤務地 JR東京駅5分、銀座・東西線日本橋駅3分▼申込 電話連絡後、履歴書持参のこと▼問合せ 「明治生命保険相互会社銀座支社」飯沢・原田。

☎03(3563)4632

★購読料の振込先が変わります！

「5月」からハンドの郵便口座番号が次のように変わります。「5月」から、お間違えのないよう。新00140161120542

【お世話係】

- ★仙台
- ★福島
- ★東京
- ★埼玉
- ★群馬
- ★愛知
- ★滋賀
- ★大阪
- ★大阪
- ★神戸
- ★岡山
- ★広島
- ★広島
- ★福岡
- ★福岡
- ★熊本
- ★大分
- ★宮崎